

企画展

「知多半島の化石」

図博物館 ☎23-7173



知多半島南部に広く分布する『^{もろざきそうぐん}師崎層群』という地層からは、今から約1,800万年前に生息していたウニやヒトデ、エビやカニ、そして深海性の魚類など様々な種類の化石がたくさん見つかっています。これらの化石は、他の地域では見られない珍しいものが多く、さらに保存状態が極めて良いことから、世界的に貴重な資料として知られています。令和3年10月には40年ぶりに本格的な発掘調査が行われ、テレビや新聞でも大きく取り上げられました。

本展では、師崎層群から見つかった深海生物の化石群を中心に、知多半島の化石や地質について紹介します。

時 6月25日(土)～9月4日(日) 場 博物館1階 展示コーナー
2階 特別展示室



●●関連イベント●●

① 記念講演会「世界第一級の深海化石発掘調査プロジェクト～師崎層群と東海化石研究会～」

時 7月2日(土) 13時30分～15時 場 博物館2階 視聴覚室 函 小学生以上

定 30名(先着順)

函 昭和58年11月、東海化石研究会のメンバーにより、南知多町岩屋の農地造成地から大量の化石が発見されました。また、令和3年10月には40年ぶりに師崎層群で本格的な発掘調査が行われ、新たな化石が発見されました。本講演では、東海化石研究会顧問の水野吉昭氏を講師に迎え、当時の発掘の様子や最新の発掘調査の成果について紹介します。

申 6月11日(土)10時から電話または直接博物館窓口へ

② コハクを磨いて昆虫を観察しよう

時 7月30日(土)・31日(日) ①11時～11時45分 ②13時～13時45分 ③14時15分～15時

場 博物館2階 第1会議室 函 小中学生(小学生は保護者同伴) 定 各回10名(先着順)

函 サンドペーパーを使ってコハクを磨き、中に入っている昆虫を観察します。磨いたコハクは持ち帰りができます。長年、発掘調査を行ってきた経験豊かな東海化石研究会のメンバーが、コハクの磨き方から顕微鏡を使った観察ポイントまで丁寧に解説します。

料 500円/1セット(当日徴収)

申 6月11日(土)10時から電話または直接博物館窓口へ

③ 新種の古生物コンテスト ～図鑑には載っていない「大昔の生きもの」を考えて応募しよう！～

時 6月25日(土)～9月4日(日)

函 新種のオリジナル古生物(大昔の生きもの)のイラストを自由に描き、名前や特徴などを考えて応募しよう！

部 門 ①幼児の部 ②小学生の部 ③中学生～大人の部

表 彰 各部門最優秀賞1名、優秀賞2名(予定)

発 表 館内およびホームページにて発表します(9月下旬頃予定)。

応募方法 会場または博物館ホームページにある応募用紙に必要事項を記入し、博物館までご応募ください。

※応募は一人1枚まで。期間中、できる限り応募作品を館内に掲示します。また、ホームページや印刷媒体等で作品を使用する場合があります。応募作品は返却しませんので、ご了承ください。